

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等ディサービス リズム南鳩ヶ谷		
○保護者評価実施期間	2026年 9月 22日		2026年 10月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2026年 9月 1日		2026年 9月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 10月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎週木曜日、月に4～5回ほどダンス講師を招いており、ご利用者様からリクエストを聞き、取り入れながら流行りの曲で創作ダンスを提供している。	ご利用者様同士の距離感、事故の発生がないように職員を配置している。	生活介護、児童発達支援を含む多機能事業所なので、ご利用者様同士の交流も兼ねて合同でダンス活動を行なうこともある。
2	運動を中心とした活動を取り入れながら、集団療育を行なっている。	体幹を鍛える為のバランス運動、ゲーム性を持たせた運動など、集団としても個としても充実できるよう活動を提供している。	マンネリ化しないように、同内容の活動は頻回には行なわないようにしている。時流を見極め、トレンドに沿った音楽や器具なども取り入れ、飽きがこないよう工夫している。
3	利用者様が安心して過ごせる環境を整え、一人ひとりが楽しみながら様々な経験ができるよう支援している。	利用者様の興味や得意なことを活動に取り入れ、無理なく参加できるよう活動内容や関わり方を工夫している。また、安全面にも配慮しながら見守りを行なっている。	利用者様の「やってみたい」という気持ちを大切に、興味・関心を広げられる活動や経験を増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎時や面談以外での保護者の方との交流が少ない。	保護者同士の交流やデイ活動時の様子を保護者の方に見てもらう機会が設けられていない。	保護者交流会、保護者参観を開催し、保護者の方同士のつながりや、職員と保護者の方との関係を更に密にすることでより良い運営につなげていく。
2	職員の専門的な知識をさらに高める必要がある。	ご利用者様の障害特性が多様化している。	外部・内部研修や事例検討を継続する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				令和8年10月25日	
放課後等デイサービス リズム南陽ヶ谷		利用児童数				22	回収数 13
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1	0	0		適切な人員を配置しております。職員が利用者様一人ひとりに対して適切な支援が提供できるよう体制を整えて参ります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1	0	0	いつもきれいです！	2階へのエレベーターはありませんが、玄関にはスロープがあり、ディフロアがある1階に段差はなくバリアフリーとなっております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1	0	0		スタッフの専門知識の向上を図るため、研修や勉強会を行っております。特性や状況に合わせた支援が出来るよう努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	0	0	1		支援プログラムの内容や支援とのつながりを分かりやすく周知し、保護者の皆様に理解していただけるよう努めます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1	0	0		お子様の状況や保護者のニーズを丁寧に把握し、支援内容や目標について分かりやすく説明できるよう努めます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	0	1	0		個別支援計画に記載されておりますので、ご不明な点があればお声かけください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	2	0	0		今後もお子様が楽しんで通えるよう、様々な活動を行ってまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3	1	7		状況を見ながら地域児童との交流ができる機会を前向きに検討してまいります。
保護 者へ の説 明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1	0	0		契約時に、運営規程や重要事項の説明を行っております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	0	1	0		年に2回、個別支援計画書の見直しの際に面談を行い、保護者様のご意向をお伺いし、支援内容の見直しを行っておりますが、ご不明な点がございましたらお気軽にお声かけください。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	2	2	7		今後、ご家族参加の機会がある際には、ご報告させていただきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	13	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1	0	1		個別支援計画の更新の際に面談をさせていただいておりますが、面談以外でも何かございましたら、お気軽にお声かけください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	0	1	0		お子様や保護者の気持ちに寄り添い、一人ひとりの思いを尊重した丁寧な支援に努めます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	0	3	2	8		年に一度、施設全体のイベント『ハトフェス』を開催しております。地域の方や利用者様ご家族が参加してくださっております。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	0	1	0		相談窓口や相談方法について分かりやすく周知し、相談や申入れには迅速かつ適切に対応できるよう努めます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	0		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1	0	1		毎月リズム通信を発行し、活動の様子をご報告しております。また、全体の活動などホームページやSNSへの投稿もしておりますので、よろしければご覧ください。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0		
非常 時等 の対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	0	0	0		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	0		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	0		
満足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	1	0	2		お子様一人ひとりの気持ちや興味に寄り添い、安心して楽しく通所できる環境作りに努めます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	いつもありがとうございます	今後も職員一同、団結しながらより良い支援を行なえるよう精進してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和8年10月25日			
事業所名		放課後等デイサービス リズム南鳩ヶ谷			
		チェック項目	はい	いいえ	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	3	活動に応じて仕切りを使い、支援室を二つに分けている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	1	4	職員が不足する場合は、他部門から応援を受けている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性にに応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	床の色テープで待機場所を示し、見通しを持ちやすくしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	毎日清掃し、活動に応じて広く使う方法と区切る方法を使い分けている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	2	机や仕切り、静養室等を使い、個別に過ごせる場所を確保している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	会議で決めた取組を統一し、実施後に振り返っている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	会議で出た意見を実際の支援へ反映している。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	毎月の動画研修や事例検討を行い、他事業所とも意見交換している。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	ケース会議で、こどもの課題や支援内容を検討している。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	ケース会議で支援方法を話し合い、職員間の統一を図っている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	日々の行動を観察し、記録している。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	活動担当者が立案し、必要に応じて職員から意見を集めている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	活動の重複や偏りを避け、新しい内容も取り入れている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	こどもの状態に応じ、活動の組み合わせや集団を分けている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎日の会議で、当日の流れや申し送り事項を共有している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	当日の出来事を業務予定表へ記録している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	複数の選択肢を用意し、こどもが自分で選べるようにしている。
関係機関や保護者	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	送迎時の申し送りで、学校と事業所の様子を伝え合っている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	

項目との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		現状の把握を、職員全員が認識している状態にする必要。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		現状の把握を、職員全員が認識している状態にする必要。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		現状の把握を、職員全員が認識している状態にする必要。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	面談を行い、こどもと家族の意向を確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	通信や会員制交流サイトで活動内容を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	年1回の事業所行事を開催している。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	年2回、事業所全体で避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	アレルギー情報を保護者から受け、菓子の区分や氏名表示を行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	事故につながりかねない事例を報告書へ記録している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		